



●規格及びガラス寸法表

Main table with columns for model name, glass size, and various door types (e.g., 4CGSB, 4CGSD, 4CGSE, etc.).

[注] 防犯ストッパー付腰中横は外障子室内側にあるように組立て下さい。 \*ガラス厚は3~4mmが標準です。 \*A・B・E・F・G・H・J・K・L・M・O・Rタイプは組立完成品です。

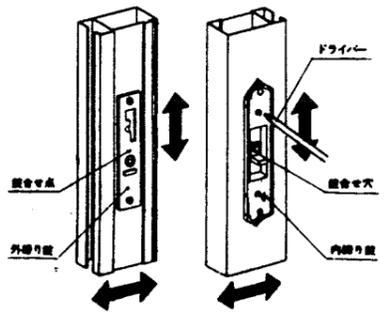
建付調整

- 1) 下方のパンバーを取り外してください。
2) 戸車調整ビスを⊕ドライバーで回して調整します。
○右へ回すと障子が上がります。
○左へ回すと障子が下がります。



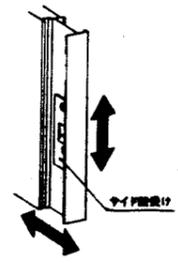
内外締め調整

- 戸車を調整して掛かりが悪くなった場合は、内締め調整ビスをゆるめ調整せ孔の中心と外締め調整の合せ点と合うように調整してください。
●上下方向に各々3%、左右方向に各々1.5%の調整が可能です。
●内締め調整ができない場合は、外締め調整を移動させて、あらかじめ内締め調整を調整してください。



サイド錠調整

- 戸車を調整して掛かりが悪くなった場合は、錠受取付ビスをゆるめ調整してください。
●上下方向に各々3%、左右方向に各々0.75%の調整が可能です。

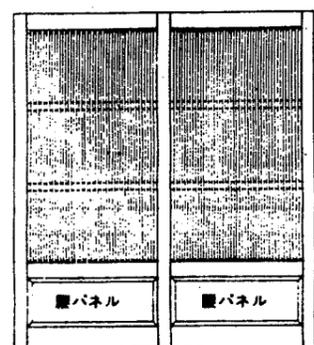


Summary table with columns for model name, glass size, and door types (e.g., 4CGS, 4CGSR).

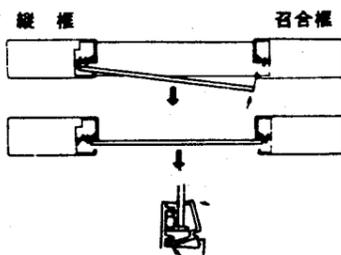


障子のガラス入れ方法

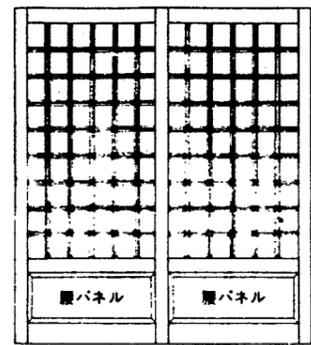
腰付千本格子タイプ  
腰無千本格子



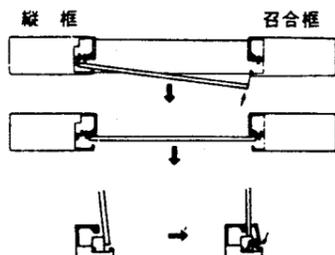
- ①上下押縁を取り外して下さい。
- ②ガラスを縦枠より嵌め込んでから中央の位置にセットして下さい。
- ③上下押縁を嵌め込みクレイシングビードでガラスを固定して下さい。(クレイシングビードの継ぎ目は上部中央にくるようにして下さい。)



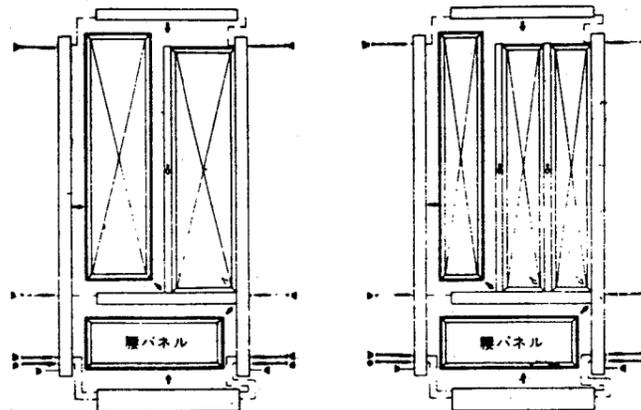
腰付井桁格子タイプ



- ①押縁を取り外して下さい。
- ②ガラスを縦枠より嵌め込んで中央の位置にセットして下さい。
- ③障子下部ガラスの場合は、ガラスを持ち上げてセッティングヒースの上にのせて下さい。
- ④押縁を嵌め込みクレイシングビードでガラスを固定して下さい。(クレイシングビードの継ぎ目は上部中央にくるようにして下さい。)

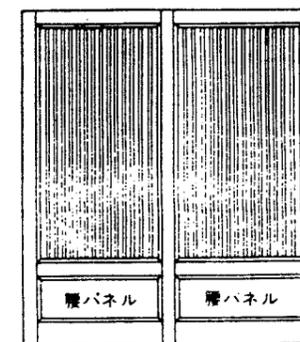


腰付二本格子タイプ  
(腰付一本格子)

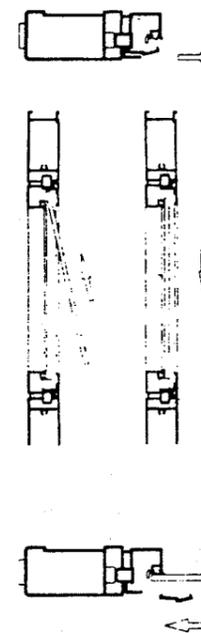


- クレチャンを巻いたガラス及び腰パネルに顔縁を嵌め込みビス止めして下さい。(化粧顔縁の組立方法参照)
- 中棧と縦枠をビス止めし、ガラス及び腰パネルの入った顔縁を図の様に納め、縦枠を中棧に嵌め込み後、ガラスの入った顔縁を嵌め込み召合框と中棧をビス止めして下さい。
- 下框、上框を嵌め込みビス止めして下さい。
- ※ガラス及び腰パネルの入った顔縁を組込む際には、クレチャンの継ぎ目が上部にくる様に、また内外逆にならないよう注意して下さい。

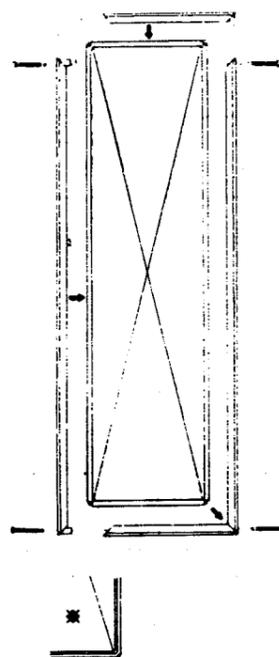
腰付縦格子タイプ  
腰無縦格子



- ①化粧顔縁の樹脂ヒースを取り押縁を外して下さい。
- ②ガラスを上下に嵌め込み、左右方向の中央にセットして下さい。
- ③押縁を嵌め込んで下さい。
- ④クレイシングビードでガラスを固定して下さい。(クレイシングビードの継ぎ目は上部中央にくるようにして下さい。)



●化粧顔縁組立方法



- ガラスにクレチャンを巻いて下さい。
- 顔縁をL字型に組立、ガラス、横イレコ、縦イレコの順に嵌め込みビス止めして下さい。
- ※クレチャンコーナーは、図のようにきれいな直角になるように継ぎ目は上部中央にくるようにして下さい。

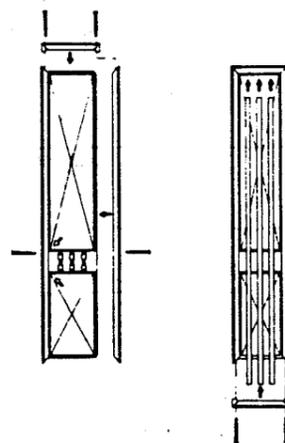
●袖化粧顔縁組立方法

腰付吹寄格子タイプ

- ※注意
- コーナー部は下図を参照の上、適切にねじを締めて下さい。

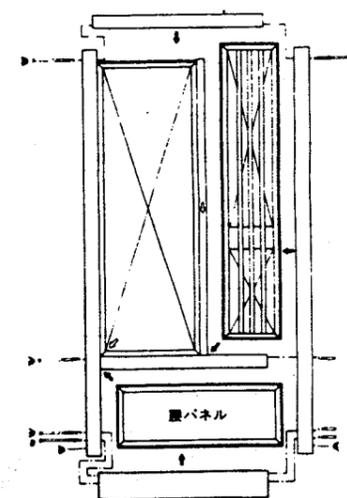


- ねじが締め過ぎの場合
- ねじ締め不足の場合



- ガラスにクレチャンを巻いて下さい。
- 縦イレコと中棧を組立、縦イレコ、横イレコ(上部のみ)の順に嵌め込みビス止めして下さい。
- 化粧縦枠を化粧縦枠止め金具(中棧部)に差込み、スライドさせて横イレコに嵌め込んで下さい。
- 横イレコ(下部)を嵌め込んでビス止めして下さい。
- ※クレチャンコーナーは、図のようにきれいな直角になるように継ぎ目は上部中央にくるようにして下さい。

腰付吹寄格子タイプ



- クレチャンを巻いたガラス及び腰パネルに顔縁を嵌め込みビス止めして下さい。(化粧顔縁及び袖化粧顔縁組立方法参照)
- 中棧と召合框をビス止めし、ガラス及び腰パネルの入った化粧顔縁を図の様に納め、縦枠を中棧に嵌め込み後、ガラスの入った袖化粧顔縁を嵌め込み縦枠と中棧をビス止めして下さい。
- 下框、上框を嵌め込みビス止めして下さい。
- ※ガラス及び腰パネルの入った顔縁を組込む際には、クレチャンの継ぎ目が上部にくる様に、また内外逆にならないよう注意して下さい。